学校番号	1011

令和８年度　保健体育科

教科	保健体育	科目	保健	単位数	１単位	年次	１年次
使用教科書	「現代高等保健体育」（大修館）						
副教材等	現代高等保健体育ノート　（大修館）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

「保健」においては、学習指導要領の大項目「（１）現代社会と健康」「（２）安全な社会生活」「（３）生涯を通じる健康」「（４）健康を支える環境づくり」を内容のまとまりとした。１年次では、「（１）現代社会と健康」「（２）安全な社会生活」を中心に行います。

2　学習の到達目標

・現代社会における健康課題（精神疾患、がん・生活習慣病、感染症など）について学び、理解を深める。
・安全な社会生活を送るために、授業で学んだことを生かし、交通事故防止や応急手当などができるようになる。
・生涯を通じて自らの健康を保持増進しようとしている。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	現代社会と健康、安全な社会生活について、理解したことを言ったり書きだしたりしている。また、理解したことをもとに行動として身につけている。	現代社会と健康、安全な社会生活について、理解したことを活用して課題の解決を目指して総合的に考え、説明したり表現したりしている。	現代社会と健康、安全な社会生活について関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	現代社会と健康	○健康の考え方	a:健康の成り立ちには主体要因と、環境要因が互いに影響し合っていることについて理解し、具体例を書き出している。 a:健康水準、及び疾病構造の変化には、科学技術の発達、及び生活様式や労働形態を含む社会の状況の変化との関連が大きく、個人や集団の健康についての考え方も変化してきていることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。 b:健康の考え方について、自他や社会の課題の解決方法と、それを選択した理由などを話し合ったり、記述したりしている。 b:国民の健康課題について、我が国の健康水準の向上や疾病構造の変化に関するデータや資料に基づいて分析している。 c:健康の考え方について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	筆記テスト	筆記テスト 資料分析	観察
		○生活習慣病などの予防と回復	a:生活習慣病などのリスクを軽減し予防するには、適切な運動、食事、休養及び睡眠など、調和のとれた健康的な生活を続けることが必要であることについて理解し、それぞれが健康に与える影響や理想的な生活習慣を具体的に書き出している。 a:がんには様々な種類があること、自分での対策をするとともに、がん患者への向き合い方には多様な認識が必要なことについて、理解したことを言ったり書き出したりしている。 b:自分の生活習慣について、食事、運動、休養及び睡眠など様々な面から分析し、課題を発見して、それを改善する方法や具体的な計画を考えている。 b:生活習慣病などの予防と回復について、習得した知識を基に自他の生活習慣や社会環境を分析し、リスクの軽減と生活の質の向上に必要な個人の取組や社会的な対策を整理している。 c:生活習慣が健康に与える影響について、新しい知識を得たり、適切な生活習慣について自ら考えて実践につなげようとしている。	筆記テスト	筆記テスト パフォーマンス課題	パフォーマンス課題の取り組み 観察

2		○飲酒、喫煙、薬物乱用と健康	a:喫煙、飲酒、薬物の乱用の、心身に与える具体的な影響や社会に及ぼす影響について、理解したことを言ったり書き出したりしている。 a:薬物乱用を防止するためには、個人への働きかけ及び法的な規制や行政的な対応など社会環境への対策が必要であることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。 b:喫煙、飲酒、薬物乱用における健康課題ついて、正しい知識の普及、健全な価値観の育成などの個人への働きかけ、社会環境などの取り組みを多角的に分析・評価し、自他や社会の課題の解決方法を話し合ったり、自分の考えを説明したりしている。 c:喫煙、飲酒、薬物乱用について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	筆記テスト	筆記テスト 映像学習	観察
		○精神疾患の予防と回復	a:精神疾患の全体像、及びうつ病、統合失調症、不安症、摂食障害などの具体的な特徴をとらえ、誰にでも起こり得ること、偏見や差別の対象ではないことなど、受容的に理解をしている。 a:精神疾患の予防と回復には、調和のとれた生活の実践、早期に心身の不調に気付くこと、ストレスを緩和すること、専門家への相談や早期の治療などを受けやすい社会環境の整備などが重要であることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。 b:精神疾患の予防と回復について、習得した知識を基に、ストレスへの対処、自己実現のプロセスなど、個人及び社会生活や事例と比較したり分析したり、評価したりするなどしている。 c:精神疾患の予防とその回復について、ストレスへの対処法や支援の方法など課題の解決に向けての話し合いや意見交換、体験活動などの学習活動に意欲的に取り組もうとしている。	筆記テスト	筆記テスト パフォーマンス課題	パフォーマンス課題の取り組み 観察

		○現代の感染症とその予防	a:感染症は、時代や地域によって発生や流行に違いが見られること、また、新たな病原体の出現、感染症に対する社会の意識の変化等によって、新興感染症や再興感染症の発生や流行が見られることについて、現代の社会と照らし合わせて幅広く理解している。 a:感染症を予防するには、個人の取組とともに衛生的な環境の整備、正しい情報の発信、予防接種の普及など社会的な対策などが必要であることについて理解したことを言ったり書き出したりしている。 a:エイズ及び性感染症について、その原因、及び予防のための個人の行動や社会の対策について、理解したことを書き出している。 b:感染症の発生や流行について、事例を通して整理し、感染のリスクを軽減するための個人の取組及び社会的な対策についての課題を発見している。 b:感染症とその予防について、感染症に関する情報を集め、その原因や対策について自分で調べたことを整理して説明している。 c:現代の感染症とその予防について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	筆記テスト	筆記テスト 資料分析	観察
		○健康に関する意思決定・行動選択と環境づくり	a:健康を保持増進するには、ヘルスプロモーションの考え方に基づき、適切な意思決定や行動選択や自らの健康管理と社会の環境づくりが重要であることについて、理解したことを様々な項目について書き出している。 b:健康に関する意思決定や行動選択、健康に関する環境づくりについて、学習したことを、個人及び社会生活や事例などと比較・分析したり、自分の経験に基づき説明したりしている。 b:ヘルスプロモーションの考え方について、学習したことを踏まえて自分の言葉で説明、表現をしている。 c:健康の考え方について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	筆記テスト	筆記テスト	観察

3	安全な社会生活	○安全な社会づくり	a:事故の現状や状況から様々な発生要因を発見している。また、交通事故を防止するには、車両の特性の理解、安全な運転や歩行など適切な行動、交通環境の整備などが関わること、交通事故には責任や補償問題が生じることについて理解し、自他の生命を尊重する態度を持つことができている。 a:事故を防止したり事故の発生に伴う傷害等を軽減したりすることを目指す安全な社会の形成には、法的な整備、適切な行動などの個人の取組、及び地域の連携などが必要であることについて、言ったり書きだしたりしている。 b:安全な社会づくりについて、様々な事故や災害の事例から、安全に関する情報を整理し、環境の整備に応用している。 b:交通安全について、習得した知識を基に、事故につながる危険を予測し回避するための自他や社会の取組を評価している。 c:安全な社会づくりについて、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	筆記テスト	筆記テスト パフォーマンス課題	パフォーマンス課題の取り組み 観察
		○応急手当	a:適切な応急手当は、傷害や疾病のへ悪化を軽減できること、応急手当には正しい手順や方法があることについて、理解したことを順序立てて言ったり書いたりしている。また、応急手当は自ら進んで行う態度が必要であることについて、理解している。 a:日常生活で起こる傷害や、熱中症などの疾病の際には、それに応じた基本的な応急手当の方法や手順があることを理解し、適切に実践することができる。また、心肺蘇生法の実習において、人工呼吸、胸骨圧迫、AED の方法や手順について、学習した方法を用いて実践できる。 b:応急手当について、習得した知識や技能を事故や災害で生じる傷害や疾病に関連付けて、悪化防止のための適切な方法に応用している。 b:心肺蘇生法の実習において、順序立てて速やかに必要な応急手当を判断し、役割に応じた協力的な行動をとることができる。 c:日常的な応急手当や心肺蘇生法について、体験実習、意見交換などの学習活動に真剣に向き合い、意欲的に取り組もうとしている。	筆記テスト 実技講習	映像学習 実技講習	取り組みの観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度